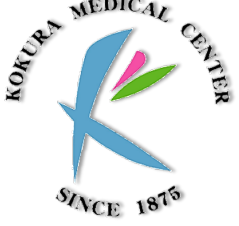


情報入力シート＜病院情報＞

病院ロゴ		
病院名	独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター	
薬剤部科URL	https://kokura.hosp.go.jp/about/department/pharmacy/	
キャッチコピー	大きくも小さくもなく、幅広い業務を経験できる、ほど良い病院です	
学生ハメッセージ	院内全体で多職種連携・各種カンファレンスなどが実施されており、各部署との交流も盛んに行われています。興味のある専門領域などへ積極的に関与することができます。 薬剤師としてお互いの立場を理解し、協力しあえる職場作りをめざしています。 みなさんにお会いできることを楽しみにしています。	
プロフィール (600字程度)	当院は、明治以来の古い歴史を持ち、前身の小倉衛戍病院の時代には、小倉に赴任した文豪森鷗外も軍医部長として度々診療に訪れた伝統のある病院です。現在は、地域医療を担う病院として責務を果たすとともに、国によって機能付与された政策医療（がん、肝疾患、精神疾患）、準政策医療（周産期・未熟児医療・内分泌代謝疾患）や救急医療を活発に行っています。また、福岡県の指定を受け新型コロナウイルス感染症重点医療機関として感染症患者を受け入れる重要な役割を担っています。 薬剤部では調剤業務、注射薬業務、抗がん剤調製、製剤業務、薬務業務、医薬品情報業務、服薬指導業務、治験業務など幅広い分野での業務を担っています。病棟業務においては、持参薬の鑑別、初回面談、服薬指導、退院指導など患者さんと接する機会が多いのはもちろんのこと、医師や看護師など他職種との関わりも多くあります。 入職早期から様々な業務に携わる中で多くの刺激を受け、自らの興味に気付くことができます。また、学会参加や実務研修に対して職場のサポートが充実しているため、資格取得に積極的に取り組むことができます。	
連絡先	093-921-8881（代表）	
アクセス [200文字以内]	西鉄バス『北方小前バス停』から徒歩5分、モノレール『北方駅』から徒歩10分、 北九州都市高速『北方ランプ』『若園ランプ』から約1km 九州自動車道『小倉南インター』『小倉東インター』から約5km	
診療科目	内科、精神科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、小児科、外科、乳腺外科、消化器外科、整形外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科	
病床数	400床	
病院の特徴	地域医療支援病院、二次救急医療機関、周産期母子医療センター	
アピールポイント	各領域の専門知識をもった薬剤師が教育・研修などのサポートをします	
研修施設	臨床研修指定病院（単独型・協力型）	
薬剤師数	15名	
薬剤師構成	（男女比）男性 5名 ： 女性 10名 （年齢構成）20代：4名 30代：6名 40代：3名 50代：2名	
認定資格・数	日本医療薬学会がん専門薬剤師 2名、外来がん治療専門薬剤師 1名、外来がん治療認定薬剤師 2名、 日本病院薬剤師会妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師 1名、日本病院薬剤師会精神科薬物療法認定薬剤師 1名、 日本薬剤師研修センター小児薬物療法認定薬剤師 1名、日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師 5名、 日本臨床栄養代謝学会NST専門療法士 2名、日本糖尿病療養指導士 1名、日本医療情報学会医療情報技師 1名、 日本臨床薬理学会認定CRC 2名、JSCTR認定GCPエキスパート 1名、JSCTR認定GCPパスポート 2名	
臨床研究実績	令和4年度：日本癌治療学会学術集会 1演題、日本医療薬学会年会 1演題、日本医療マネジメント学会学術集会 2演題 令和5年度：日本癌治療学会学術集会 1演題、日本医療薬学会年会 1演題、日本精神薬学会学術集会 1演題 令和6年度：日本医療マネジメント学会学術集会 1演題、国立病院総合医学会 2演題、福岡県薬剤師会学術大会 1演題	
チーム医療活動	感染制御チーム、抗菌薬適正使用チーム、栄養サポートチーム、褥瘡対策チーム、緩和ケアチーム、精神科リエゾンチーム	
院内保育園（連携含）	☒ 有 ☐ 無	